

第15回品質工学実践交流会のご案内

品質工学の重要性は多くの方に理解されてきています。しかし実際の適用には様々なノウハウが必要で、セミナーを受講しただけでは実践は難しいのが現状です。そこで、品質工学の経験者から実際の事例を紹介する場を設けました。

特別講演には、ヤマハ発動機株式会社から熊谷賢一様をお招きし、MT 法によるエンジン診断技術のご研究と社内における品質工学普及活動の取組みについてご教授いただきます。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時 令和7年（2025年）2月14日（金） 13:30～17:00

会場 テクノプラザおかや 3F 人材育成研修室 ※ウェブ開催はありません

長野県岡谷市本町1-1-1 TEL: 0266-21-7000

主催 長野県品質工学研究会／公益財団法人長野県産業振興機構

費用 無料

定員 30人（定員になり次第締切り） 申込み締切り ~~2月7日（金）~~ 12日（水）

13:30～	あいさつ	長野県品質工学研究会 会長 辻 希望氏
13:40	連絡事項	長野県品質工学研究会 事務局

品質工学の実践事例

「パラメータ設計を用いた固定子ハウジング-焼結軸受の圧入条件最適化」

シナノケンシ株式会社 辻 希望氏

13:40～

「射出成形機における可塑化装置のパラメータ設計」

14:40

日精樹脂工業株式会社 新井 啓太氏

「T法を用いた我が家の電気使用量の推定」

有限会社増田技術事務所 増田 雪也氏

14:40～

14:55

休憩

特別講演会

「MTシステムによるリアルタイム診断事例紹介と

ヤマハ発動機における品質工学の取組み」

ヤマハ発動機株式会社

14:55～

パワートレインユニットプロダクト開発統括部第2PT実験部

16:55

熊谷 賢一氏

講演概要

MT法による触媒劣化診断と失火診断の事例についての紹介。車載ECUでリアルタイムに診断できるように診断システムを構築。適用成否のポイントは時系列データの特徴項目抽出。また、ヤマハ発動機での品質工学の取組み状況についても紹介。

16:55～

17:00

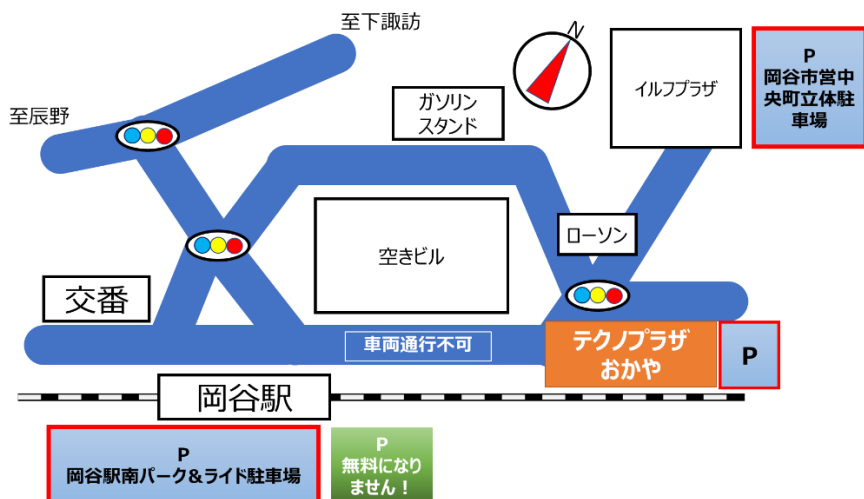
連絡事項

長野県品質工学研究会 事務局

特別講演講師プロフィール ^{くまがい} ^{けんいち} 熊谷 賢一 氏

ジャトコ株式会社を経て、2006年に現職のヤマハ発動機株式会社に入社。モーターサイクルのエンジン機能信頼評価に従事。計測スキルを基軸に定量化による評価手法の確立、現象の解明などを主軸。2022年、触媒劣化診断へのMTシステムの適用可能性に気づき本格的に品質工学の勉強開始。現在は品質工学全般の社内講座の講師を担当し普及活動とエンジン開発を兼任。

会場へのアクセス



※JRでお越しの場合
JR 岡谷駅より徒歩 1 分

※お車でお越しの場合
施設前駐車場が満車の場合は下記ページを参照して移動いただき、割引サービスを受けてください。

<https://www.city.okaya.lg.jp/technopla/zaokaya/shisetsuannai/sisetuannnai/10696.html>



お申し込み方法

下記フォームにて2月7日(金)~~12日(水)~~までにお申し込みください。不調の場合は電子メールにてお知らせください。

問合せ先

〒394-0084 長野県岡谷市長地片間町1-3-1
長野県工業技術総合センター精密・電子・航空技術部門内
長野県品質工学研究会事務局（担当：児野、古畑）
TEL：0266-23-4051 E-mail：nques21_tgqdmqbmf@nques.web5.jp

申込フォーム <https://forms.gle/JkMftsvhMgpkdoPF9>



長野県品質工学研究会 URL <https://nques.web5.jp/wp/>

